

IoT時代のモヤモヤを自宅で解消

# メカニズム丸見え! ラズパイ AI サーバを作る

ご購入はこちら

## 第5回 実際に基本ファイル保存サーバを「冗長化」する

土屋 健

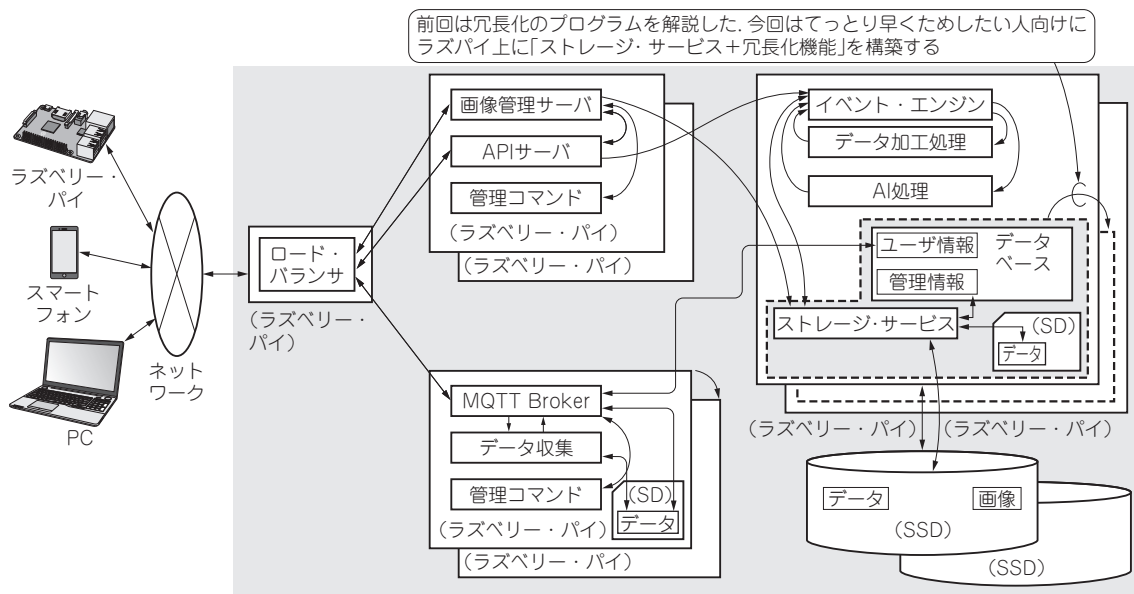


図1 連載を通して作り上げる My ラズパイ AI サーバの構成…前回紹介したプログラムを導入してストレージ機能を冗長化する

第3回(2017年6月号)までで、ラズパイ AI サーバのストレージ機能を構築してきました。そして前回(2017年7月号)は、このストレージ機能を2重にすることで故障に強くする冗長化の仕組みとプログラミングについて解説しました(図1)。

今回は、冗長化プログラム(前回紹介)を実際に動くようにします(図2)。なお、連載の第2回で実施したストレージ機能の構築が完了している前提で説明します。図3に構築手順を示します。

### 「冗長化」手順

#### ● ステップ1: 冗長化プログラムをビルド

##### ▶ ダウンロード

第2回で構築したストレージ・サービスが動作している場合、プログラムを停止させてください。筆者の作成したファイルはGoogleドライブで配布しています。ウェブ・ブラウザで以下のリンクを開くと、ファ

イルをダウンロードできます。

[https://drive.google.com/drive/folders/0B\\_b9W\\_RjRWfPTVlidTRHclFYSjg](https://drive.google.com/drive/folders/0B_b9W_RjRWfPTVlidTRHclFYSjg)

##### ▶ ファイルを展開

ダウンロードしたファイルを展開します。ダウンロード・ファイルは、ラズベリー・パイ上の\$HOME/CQ/download/に配置されているものとします。

```
$ cd $HOME/CQ
$ tar zxf $HOME/CQ/download/MyServer-0.3.tar.gz
```

##### ▶ 環境設定

エラーなく展開できたらプログラムをビルドします。以下の環境設定を行います。

```
$ export MYSERVER_ROOT=$HOME/CQ/MyServer
$ export GOROOT=$MYSERVER_ROOT/golang/go
$ export GOPATH=$MYSERVER_ROOT/
```

第1回 安くて安心で丸見え! 手元サーバ構築のススメ(2017年4月号)

第2回 基本ファイル保存サーバを作る(2017年5月号)

第3回 基本ファイル保存サーバのラズパイ Goプログラムを作る(2017年6月号)